

データ登録番号【 \_\_\_\_\_ 】

コーナー整理番号	_____
----------	-------

### ものづくりマイスター認定申請書(記入例)

申請日: 令和 5 年 月 日

中央技能振興センター長 殿

私は下記のとおり、ものづくりマイスターに認定されることを承諾いたします。また、非公開項目(※印)としたものの他は、ものづくりマイスター制度のホームページ、資料を公開することを承諾いたします。

\*選択項目の場合は、□に✓

①生年月日と年齢が合っているか確認してください。  
②認定委員会開催日時点での年齢に必要に応じてご修正ください。

申請区分	<input checked="" type="checkbox"/> ものづくりマイスター
	<input type="checkbox"/> ものづくりマイスター(+DX)

\*両方の区分を同時期に認定申請する場合は、別個に申請書を作成してください。

申請種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新規申請	<input type="checkbox"/> 追加申請	<input type="checkbox"/> 変更申請
認定番号*	_____		

\*追加申請又は変更申請される場合、認定番号を記入してください。

ふりがな	姓	ものづくり	名	たろう	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏名	物作		太郎			
生年月日	西暦 1977 年 9 月 7 日 [ 45 歳 ]					
現住所 ※	〒 * * * - * * * * 東京都新宿区西新宿1-2-3-405					
	住所は都道府県名から記入してください					
	電話	03- * * * - * * * *	FAX	03- * * * - * * * *		
	携帯電話	090- * * * - * * * *	E-mail	t-monodukuri@ * * * * .co.jp		
勤務先 (在職者の場合記入)	名称	中央製作所株式会社				<input type="checkbox"/> 自営 (自営の場合□にチェック)
	※ 所在地(都道府県及び市区町村は公表)					
	〒 * * * - * * * * 東京豊島区池袋6-7-8					
	※電話	03- * * * - * * * *				
申請する職種コード・ 名称(コード表から選 択)	<1>コード:	008	<2>コード:	020	<3>コード:	
	名称:	機械加工	名称:	仕上げ	名称:	
	職種コードは3桁で記入してください。					
等認定 証基 明準 書(1 等)を 添付 能に 係る 主な 資格 取得	技能検定の特級・1級・単一等級の技能士					
	( 1 ) 級 ( 機械加工 ) 職種 ( 旋盤 ) 作業 ( H20 ) 年度取得					
	( 1 ) 級 ( 仕上げ ) 職種 ( 機械組立仕上げ ) 作業 ( H23 ) 年度取得					
	( ) 級 ( ) 職種 ( ) 年度取得					
	上記技能士と同等の技能を有していると認められる者 暦年ではなく、年度で記入してください。 (平成21年2月取得は平成20年度)					
<input type="checkbox"/>	高度熟練技能者 ( ) 業					年度取得
<input type="checkbox"/>	国の卓越技能者 ( ) 業	職種 ( )				年度取得
<input type="checkbox"/>	都道府県の卓越技能 ( ) 業	技能検定1級又は単一等級と同等以上の技能を有している旨を都道府県が認定したもの				年度取得
<input type="checkbox"/>	その他 ( ) 業	職種 ( )				年度取得
技能五輪全国大会の成績優秀者(銅賞以上)						
技能五輪全国大会 ( ) 回大会 ( ) 職種 ( ) 賞						

認定基準(2)実務経験※/申請技能に関する職歴の概要 認定要件となる資格取得・表彰・認定等の時点から述べ5年以上	職種コード<1>関係【コード: 008 名称: 機械加工】 職種 ★ものづくりマスターの認定要件となる資格取得・入賞・表彰・認定等の時点からの実務経験を記入してください。		
	企業名、所属部署(役職)等(全角45字まで) ○○株式会社 ○○工場 職長 中央製作所株式会社 ○○部 製造課長	在職期間 平成20年～令和元年 令和2年～現在 延べ実務経験年数 ( 15 ) 年	従事していた業務・作業の具体的な内容(全角92字まで) 普通旋盤を使用した自動車関連部品の製造業務を担当、部品製造の他、品質管理、作業改善を行った。 従事していた業務・作業の具体的な内容を、会社、部署を問わず、一つの職種についてまとめて書いてください。 具体的に 例: 「○○量店」 従事していた業務: 「量製作」 等はNG
	職種コード<2>関係【コード: 020 名称: 仕上げ】 職種 ★ものづくりマスターの認定要件となる資格取得・入賞・表彰・認定等の時点からの実務経験を記入してください。		
	企業名、所属部署(役職)等(全角45字まで) ○○株式会社 ○○工場 職長 中央製作所株式会社 ○○部 製造課長	在職期間 平成23年～令和元年 令和2年～現在 延べ実務経験年数 ( 12 ) 年	従事していた業務・作業の具体的な内容(全角92字まで) 工作機械により製造された機械部品の仕上げ、組立て及び品質検査に関する業務を担当。また、計画的なOJTによりベテラン技能者が持つ熟練技能を若手社員に継承する取組みを行った。
	職種コード<2>関係【コード: 名称: 】 職種 ★ものづくりマスターの認定要件となる資格取得・入賞・表彰・認定等の時点からの実務経験を記入してください。		
	企業名、所属部署(役職)等(全角45字まで)	在職期間 延べ実務経験年数 ( ) 年	従事していた業務・作業の具体的な内容(全角92字まで)

得意とする指導内容 以下の順序で記入ください。(簡潔に記入 全角400文字以内)  
 「指導する職種」「対象となる機械/方法/目標到達度」「アピールポイント」等

**【機械加工】**  
 普通旋盤作業について、○○○○○○○○の指導が行える。  
 また、入職者向けの訓練経験が豊富であるので、工業高校から中小企業まで幅広く指導が可能。

**【仕上げ】**  
 機械部品の仕上げ及び組立てについて、○○○○○○○○○○○○の指導が行える。  
 また、仕上げから組立てに至る工程の改善を行った経験があるので、作業改善も視野に入れた指導に対応できる。

・単に実技指導が行えるなどとするのではなく、認定対象職種に対して、具体的にどのような作業や工程について教えられるのか、分かるように記入してください。  
 ●●級技能検定●●職種取得(合格)のための指導」のような記載は避けてください。(「技能検定●●●●職種の課題を活用した指導～」、「技能検定●●●●の等級に合わせた指導～」などは可)  
 ・表彰歴や業界団体の役員を行っているなど、実技指導に直接関係の無い記載はしないでください。

指導経験歴  
 (「指導経験歴記録書(認定申請書別紙1)により算出された年数を記載[1年に満たないものは切り捨て])  
 ★ものづくりマスターの認定要件となる資格取得・入賞・表彰・認定等の時点からの実務経験を記入してください。  
 ★職業訓練指導員免許保持者(原則として認定対象職種に対応する職業訓練科とする・参考資料参照)については、実技指導経験要件を免除する。

職種	延べ指導経験年数
職種コード<1>関係【コード: 008 名称: 機械加工】	5 年
職種コード<2>関係【コード: 020 名称: 仕上げ】	4 年
職種コード<3>関係【コード: 名称:	年

免許の交付を受けた都道府県名を記載してください。

認定基準以外の技能 (全角250文字以内)  
 ・その他の技能に関する国家検定、公(名称及び方針(資格記号等))  
 (職業訓練指導員免許を保持している方は、この欄に記載するとともに、免許の写しを添付してください。)  
 職業訓練指導員免許(機械科)(○○都道府県)(H25)、ガス溶接技能講習(H27)、ガス溶接作業主任者(H28)、移動式クレーン運転士(H29)

「ものづくりマスター(+DX)」の認定申請をされる方又はものづくりマスターに「DX技術を用いない改善指導」の役割の付加を希望される方は、役割区分に応じた、申告書を提出してください。

役割区分	提出書類等
認定対象職種に対し、「DX技術の利活用による改善指導」の役割の付加を希望される方(「ものづくりマスター(+DX)」の認定申請をされる方)	<input type="checkbox"/> DX技術・知識等に関する申告書 <input type="checkbox"/> 改善活動等実績申告書
特級技能士で、認定対象職種に対し、「DX技術の利活用による改善指導」の役割の付加を希望される方(「ものづくりマスター(+DX)」の認定申請をされる方)	<input type="checkbox"/> DX技術・知識等に関する申告書
特級技能士で、ものづくりマスターの認定対象職種に対し、「DX技術を用いない改善指導」の役割の付加を希望される方 ★特級技能士の場合、提出書類が免除となりますが、役割付加の希望を確認させてください。	<input type="checkbox"/> 役割の付加を希望する <input type="checkbox"/> 役割の付加を希望しない

認定対象職種に対し、「DX技術を用いない改善指導」の役割の付加を希望される方 (ものづくりマスター)  
 当該内容について、下記に挙げる資格をお持ちの方などについて、申請者へ聞き取りを行った上で、該当者にはチェックを入れてください。  
 【生産性、品質向上に係る指導】  
 特級技能士、高度熟練技能者、登録基幹技能者  
 【人材育成方法の指導】  
 特級技能士、職業訓練指導員  
 【労働安全衛生法を含む労働環境の改善に向けた指導】  
 特級技能士、登録基幹技能者、労働衛生コンサルタント、労働安全コンサルタント

登録地 都道府県名:  
 活動地域  登録都道府県地域  
 活動可能曜日  平日  土曜  
 昼間  夜間  
 宿泊を伴う遠距離活動が可能であるかどうか、チェックを入れてください。  
 その他  遠距離活動可

活動条件

【コーナー使用欄】  
 生産性、品質向上に係る指導  人材育成方法の指導  
 労働安全衛生法を含む労働環境の改善に向けた指導  
 独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構が実施する生産性向上支援訓練におけるITを活用した生産性向上・品質向上に係る訓練の講師経験

要望事項 ※ (全角200文字以内)	
-----------------------	--

【推薦欄】

上記の者をものづくりマイスターとして推薦します。

企業名: **中央製作所株式会社**

推薦者名: **工場長 中央 匠**

(代表者/所属長名)

企業にお勤めの場合は、必ず勤務先の代表者又は所属長の推薦としてください。  
 (自営業の方、勤務先の代表者又は所属長が2親等以内の場合は、所属の組合長などの第三者の推薦が必要となります。)

【記入に当たっての留意事項】

- 記入にあたっては、「ものづくりマイスター認定申請要領」を参照してください
- 『申請種別』については、以下のとおりです。
  - 新規: 他の業種・職種も含めて、初めて申請される方
  - 追加申請: 過去に別の職種で認定を受けた方で、新たな職種の追加を希望される方  
 また、既に認定を受けた対象職種について、特級技能検定の取得又は改善活動等実績申告書の提出により、「DX技術を用いない改善指導」の役割の付加を希望される方
  - 変更: 前回の申請事項(氏名、現住所、勤務先、認定基準以外の技能(認定された職種に関係があるもの)、活動条件)に変更がある方  
 ※追加申請・変更の場合は保有する認定番号を記載してください。
- 必須項目
  - 太枠内は申請種別に限らず記入してください。その他の項目は以下のとおりです。
  - 新規: 「性別」・「生年月日」・「現住所(〒、電話、携帯電話、E-mail)」・「勤務先(〒、所在地、電話)」  
 「申請する職種コード」・「認定基準(1)~(3)」・「認定基準以外の技能」・「認定対象職種に対するDX技術を活用した改善指導又はDX技術を用いない改善指導の役割の付加」・「活動条件」・「推薦欄」
  - 追加申請: 「申請する職種コード」・「認定基準(1)~(3)」
  - 変更: 変更する項目のみに新しい内容を記入してください。
- 技能に係る主な取得資格等欄に記載した資格・免許等の写しを添付してください。
- 「推薦欄」について、企業等に所属している方は所属企業等の代表者/所属長(二親等以内は除く)の推薦が必要です。  
 自営業の方、勤務先の代表者又は所属長が2親等以内の場合は、所属の組合長など第三者の推薦が必要です。
- 本申請書に関する個人情報、当該事業に係わるもの他には使用いたしません。
- 各ページ右上のデータ登録番号欄には、記入しないでください。

【コーナー使用欄】

受理日	令和	年	月	日	確認者	
認定基準確認欄 (添付書類)	<input type="checkbox"/> 技能士	<input type="checkbox"/> 高度熟練技能者技能者		<input type="checkbox"/> 都道府県マイスター		
	<input type="checkbox"/> 国、県卓越技能者	<input type="checkbox"/> 技能競技大会成績優秀者		<input type="checkbox"/> 同等の能力		
	<input type="checkbox"/> 指導経験歴記録書					
	<input type="checkbox"/> DX技術・知識等に関する申告書					
	<input type="checkbox"/> 改善活動等実績申告書					
指導技法等講習歴	<input type="checkbox"/> 要受講		<input type="checkbox"/> 免除(添付書類)		<input type="checkbox"/> 修了 ( 令和 年 月 日 )	
(備考)						

データ登録番号【 \_\_\_\_\_ 】

コーナー整理番号	_____
----------	-------

### ものづくりマイスター(IT部門)認定申請書(記入例)

申請日: 令和 5 年 月 日

中央技能振興センター

私は下記のとおりマイスター制度のホ

①生年月日と年齢が合っているか確認してください。  
 ②認定委員会開催日時点での年齢に必要に応じてご修正ください。

(IT部門)認定の申請をいたします。また、非公開項目(※印)としたもの他は、ものづくりマイスター制度のホ周知のために公にされることを承諾いたします。

\*選択項目の場合は、□に✓印を入れてください。

申請種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新規申請	<input type="checkbox"/> 追加申請	<input type="checkbox"/> 変更申請
認定番号*	_____		

\*追加申請又は変更申請される場合、認定番号を記入してください。

ふりがな	姓	あいだ	名	めぐみ	性別	<input type="checkbox"/> 男	<input checked="" type="checkbox"/> 女
氏名	会田		恵				
生年月日※	西暦 1977 年 5 月 1 日 [ 46 歳 ]						
現住所 ※	〒 * * * - * * * * * 住所は都道府県名から記入してください 東京都新宿区西新宿1-2-3-405						
	電話	03- * * * - * * * *		FAX	03- * * * - * * * *		
	携帯電話	090- * * * - * * * *		E-mail	t-monodukuri@ * * * * *.co.jp		
勤務先 (在職者の場合記入)	名称	〇〇〇クリエイティブ株式会社					<input checked="" type="checkbox"/> 自営
	(自営の場合□にチェック)						
	※ 所在地(都道府県市町村は公表) 〒 * * * - * * * * * 東京豊島区池袋6-7-8						
申請する職種コード・ 名称(コード表から選 択)	<1>コード:	201	<2>コード:	202	<3>コード:		
	名称:	ウェブデザイン	名称:	ITネットワークシステム管理	名称:		
	職種コードは3桁で記入してください。						
	※電話 03- * * * - * * * *						
認定基準 を添付 (1)技能に係る 主な資格 取得等 証明書	技能検定の1級技能士						
	<input checked="" type="checkbox"/> ウェブデザイン 職種 ( ウェブデザイン ) 作業 ( H24 ) 年度取得						
	その他の資格(現行制度の名称で記入してください。)						
	<input checked="" type="checkbox"/> 情報処理技術者試験情報セキュリティスペシャリスト試験 ( H29 ) 年度取得						
	<input type="checkbox"/> ( ) 年度取得						
	<input type="checkbox"/> ( ) 年度取得						
	<input type="checkbox"/> ( ) 年度取得						
	暦年ではなく、年度で記入してください。						
	技能五輪全国大会の成績優秀者(銅賞以上)						
	技能五輪全国大会 第 ( ) 回大会 ( ) 職種 ( ) 賞						
技能五輪国際大会の成績優秀者(敢闘賞以上)							
技能五輪国際大会 第 ( ) 回大会 ( ) 職種 ( ) 賞							

認定基準(2)実務経験※/申請技能に関する職歴の概要 認定要件となる資格取得・表彰・認定等の時点から述べ3年以上	職種コード<1>関係【コード: 201 名称: ウェブデザイン】職種 ★ものづくりマイスター(IT部門)の認定要件となる資格取得・入賞・表彰・認定等の時点からの実務経験を記入してください。		
	企業名、所属部署(役職)等(全角45字まで)	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容(全角92字まで)
	○○○創造株式会社 ウェブクリエイター チームリーダー	平成25年～平成29年    延べ実務経験年数 ( 4 ) 年	HTMLを使用したホームページの作成及びPHPやデータベースを使用したWebシステムの構築を行った。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     従事していた業務・作業の具体的な内容を、会社、部署を問わず、一つの職種についてまとめて書いてください。                 </div>
	職種コード<2>関係【コード: 202 名称: ITネットワークシステム管理】職種 ★ものづくりマイスター(IT部門)の認定要件となる資格取得・入賞・表彰・認定等の時点からの実務経験を記入してください。		
	企業名、所属部署(役職)等(全角45字まで)	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容(全角92字まで)
	○○創造株式会社 ネットワークエンジニア プロジェクトリーダー	平成30年～現在    延べ実務経験年数 ( 4 ) 年	顧客の情報システムに対する要求を分析し、アプリケーション、ネットワーク、データベースの各技術要素を組み合わせて情報システムを実現する。
	職種コード<3>関係【コード: 名称: 】職種 ★ものづくりマイスター(IT部門)の認定要件となる資格取得・入賞・表彰・認定等の時点からの実務経験を記入してください。		
	企業名、所属部署(役職)等(全角45字まで)	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容(全角92字まで)
	延べ実務経験年数 ( ) 年		
	職種コード<4>関係【コード: 名称: 】職種 ★ものづくりマイスター(IT部門)の認定要件となる資格取得・入賞・表彰・認定等の時点からの実務経験を記入してください。		
企業名、所属部署(役職)等(全角45字まで)	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容(全角92字まで)	
延べ実務経験年数 ( ) 年			

認定基準 (3) 意欲を持って活動する 意思及び能力	得意とする指導内容 以下の順序で記入ください。(簡潔に記入 全角400文字以内) 「指導する職種」「対象となる作業等」「指導内容/方法/目標到達度」「アピールポイント」等										
	<p><b>【ウェブデザイン】</b> HTMLを使用した基本的なホームページのコーディング及び関連するソフトウェアの基本操作について指導することができる。 また、販売促進の知識が豊富にあるので、売上向上を視野に入れたウェブコンテンツ制作の指導ができる。</p> <p><b>【ITネットワークシステム管理】</b> ネットワーク(インターネット)の仕組みや関連機器の役割、これからのネットワーク技術やネットワークに潜む危険性などについて指導することができる。 また、デジタル化による業務改善の知識があるので、IT関連技術の指導に加え、改善の視点に立った指導が得意である。</p>										
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>単に実技指導が行えるなどとするのではなく、認定を受ける職種別に、具体的にどのような作業や工程について教えられるのかわかるよう記入してください。 また、派遣先とのマッチングの参考にするため、例えば実技指導に加えて、業務改善指導も行えるなど、アピールポイントも記入してください。</p> </div>										
	<p><b>指導経験歴</b> (「指導経験歴記録書(認定申請書別紙1)により算出された年数を記載[1年に満たないものは切り捨て])</p> <p>★ものづくりマイスター(IT部門)の認定要件となる資格取得・入賞・表彰・認定等の時点からの実務経験を記入してください。 ★職業訓練指導員免許保持者(原則として認定対象職種に対応する職業訓練科とする:参考資料参照)については、実技指導経験要件を免除する。 ★ITコーディネータ資格により認定申請する場合は、職業訓練指導員免許保持者であっても実技指導経験要件免除の対象外とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">職種</th> <th style="width: 20%;">延べ指導経験年数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職種コード&lt;1&gt;関係【コード: <b>201</b> 名称: <b>ウェブデザイン</b>】職種</td> <td style="text-align: center;"><b>3</b> 年</td> </tr> <tr> <td>職種コード&lt;2&gt;関係【コード: <b>202</b> 名称: <b>ITネットワークシステム管理</b>】職種</td> <td style="text-align: center;"><b>3</b> 年</td> </tr> <tr> <td>職種コード&lt;3&gt;関係【コード:                    名称:                   】職種</td> <td style="text-align: center;">年</td> </tr> <tr> <td>職種コード&lt;4&gt;関係【コード:                    名称:                   】職種</td> <td style="text-align: center;">年</td> </tr> </tbody> </table>		職種	延べ指導経験年数	職種コード<1>関係【コード: <b>201</b> 名称: <b>ウェブデザイン</b> 】職種	<b>3</b> 年	職種コード<2>関係【コード: <b>202</b> 名称: <b>ITネットワークシステム管理</b> 】職種	<b>3</b> 年	職種コード<3>関係【コード:                    名称:                   】職種	年	職種コード<4>関係【コード:                    名称:                   】職種
職種	延べ指導経験年数										
職種コード<1>関係【コード: <b>201</b> 名称: <b>ウェブデザイン</b> 】職種	<b>3</b> 年										
職種コード<2>関係【コード: <b>202</b> 名称: <b>ITネットワークシステム管理</b> 】職種	<b>3</b> 年										
職種コード<3>関係【コード:                    名称:                   】職種	年										
職種コード<4>関係【コード:                    名称:                   】職種	年										
認定基準以外の技能 (全角250文字以内)	<p>・その他の技能に 免許の交付を受けた都道府県名を記載してください。(資格記号等) (職業訓練指導員免許を                    している方は、この記入欄に記載するとともに、免許の写しを添付してください。)</p> <p>・職業訓練指導員免許(●●●県)(情報処理科)(R1)、コンピュータサービス技能評価試験(1級)(H30)</p>										
	<p>活動地域 都道府県名: ●●●県</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 登録都道府県地域    <input type="checkbox"/> 県外    <input type="checkbox"/> 特定地域 (                    )</p> <p>活動可能曜日 <input checked="" type="checkbox"/> 平日    <input type="checkbox"/> 土曜日    <input type="checkbox"/> 日曜日    <input type="checkbox"/> 祝日</p> <p>活動可能時間帯 <input checked="" type="checkbox"/> 昼間    <input type="checkbox"/> 夜間</p> <p>その他(必ずご記載ください。) <input checked="" type="checkbox"/> 遠距離活動可                    <input type="checkbox"/> 遠距離活動不可</p>										
要望事項 ※ (全角200文字以内)	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>宿泊を伴う遠距離活動が可能かどうか、チェックを入れてください。</p> </div>										



【推薦欄】

上記の者をものづくりマイスター(IT部門)として推薦します。

企業名: ○○○クリエイト株式会社

推薦者名: 企画部長 ○○ ○○

(代表者/所属長名)

〔記入に当たっての留意事項〕

- 1 記入にあたっては、「ものづくりマイスター認定申請要領」を参照してください
- 2 『申請種別』については、以下のとおりです。
  - 新規: 他の業種・職種も含めて、初めて申請される方
  - 追加申請: 過去に別の職種で認定を受けた方で、新たな職種の追加を希望される方
  - 変更: 前回の申請事項(氏名、現住所、勤務先、認定基準以外の技能(認定された職種に関係があるもの)、活動条件)に変更がある方

※追加申請・変更の場合は保有する認定番号を記載してください。
- 3 必須項目
 

太枠内は申請種別に限らず記入してください。その他の項目は以下のとおりです。

  - 新規: 「性別」・「生年月日」・「現住所(〒、電話、携帯電話、E-mail)」・「勤務先(〒、所在地、電話)」・「申請する職種コード」・「認定基準(1)~(3)」・「認定基準以外の技能」・「活動条件」・「推薦欄」
  - 追加申請: 「申請する職種コード」・「認定基準(1)~(3)」
  - 変更: 変更する項目のみに新しい内容を記入してください。
- 4 技能に係る主な取得資格等欄に記載した資格・免許等の写しを添付してください。
- 5 「推薦欄」について、企業等に所属している方は所属企業等の代表者/所属長(二親等以内は除く)の推薦が必要です。
 

自営業の方、勤務先の代表者又は所属長が2親等以内の場合は、所属の組合長など第三者の推薦が必要です。
- 6 本申請書に関する個人情報、当該事業に係わるもの他には使用いたしません。
- 7 各ページ右上のデータ登録番号欄には、記入しないでください。

【コーナー使用欄】

受理日	令和 5 年 月 日	確認者	○○ ○○
認定基準確認欄 (添付書類)	<input checked="" type="checkbox"/> 技能士 <input checked="" type="checkbox"/> 情報処理技術者試験 <input type="checkbox"/> 技能五輪全国大会又は技能五輪国際大会成績優秀者 <input type="checkbox"/> その他の資格		
	<input checked="" type="checkbox"/> 指導経験歴記録書 <input type="checkbox"/> 業務経歴書(「3Dデジタルゲームアート」「グラフィックデザイン」認定申請者のみ) <input type="checkbox"/> ポートフォリオ(「3Dデジタルゲームアート」「グラフィックデザイン」認定申請者のみ)		
指導技法等講習歴	<input checked="" type="checkbox"/> 要受講 <input type="checkbox"/> 免除(添付書類) <input type="checkbox"/> 修了 <div style="text-align: right;">( 令和    年    月    日 )</div>		
(備考)			



指導経験歴記録書

(記入例)

氏名： \_\_\_\_\_

【職種コード： 008 名称： 機械加工 】 職種

1 訓練の講師等に従事していた期間

※公表希望	指導内容 (各全角30字まで)	期間 (西暦で記入してください)	対象者 (各全角20字以内)
<input type="checkbox"/>	自社研修所機械加工科専任講師として実技指導	2015年4月 ~ 2018年9月 ( 3 年 6ヵ月)	新規入
<input type="checkbox"/>	グループ企業従業員への普通旋盤作業の実技指導	2020年10月 ~ 2021年3月 ( 1 年 6ヵ月)	グループ
<input type="checkbox"/>	自治体が主催するものづくり体験教室講師	2021年8月 ~ 2021年8月 ( 1 年 1ヵ月)	地域の小・中学生
	計	5 年 1ヵ月	

①単発的(1日~数日等)に講師を行った場合、講師を行った月を1ヵ月としてカウントしてください。  
 ②講師等の委嘱期間や任命期間が設けられている場合、その期間全体をカウントしてください。  
 ③講師を専任で行っている場合(研修所指導員等)は、従事期間を通算でカウントしてください。

部下の雇用形態は問いません。  
いわゆる親方と弟子の関係も含まれます。

2 指導すべき部下が存在する役職に就いていた期間

※公表希望	指導内容 (各全角30字まで)	期間 (西暦で記入してください)	対象者 (各全角20字以内)
<input type="checkbox"/>	新規入職者に対する普通旋盤の操作方法のOJT	2022年4月 ~ 2023年3月 ( 1 年 0ヵ月)	(記入例)
<input type="checkbox"/>		年 月 ~ 年 月 ( 年 ヵ月)	ものづくりマイスター及びものづくりマイスター(+DX)の場合
<input type="checkbox"/>		年 月 ~ 年 月 ( 年 ヵ月)	<input type="checkbox"/> 自社研修センター <input type="checkbox"/> 〇〇高等技能専門学校 <input type="checkbox"/> 〇〇科非常勤講師 <input type="checkbox"/> 建築大工技能競技大会のための特別訓練指導 <input type="checkbox"/> 認定職業訓練校での和裁科訓練指導 <input type="checkbox"/> 技能士会主催のものづくり体験教室における指導 <input type="checkbox"/> 〇〇業協会支部にて実技指導講師 <input type="checkbox"/> 機械加工生産性向上の実技指導 <input type="checkbox"/> NC旋盤等を活用した生産性向上の指導
	例：2005年4月~2010年3月 部下への実技指導 5年	1年 0ヵ月	
	合計(1+2)	5年	

【職種コード： 070 名称： 建築大工 】 職種

1 訓練の講師等に従事していた期間

※公表希望	指導内容 (各全角30字まで)	期間 (西暦で記入してください)	対象者 (各全角20字以内)
<input type="checkbox"/>	ゼネコン主催による棟梁候補者養成研修	2006年1月 ~ 2006年12月 ( 1 年 0ヵ月)	入職後10年程度の棟梁候補
<input type="checkbox"/>		年 月 ~ 年 月 ( 年 ヵ月)	
<input type="checkbox"/>		年 月 ~ 年 月 ( 年 ヵ月)	
	計	1年 0ヵ月	

2 指導すべき部下が存在する役職に就いていた期間

※公表希望	指導内容 (各全角30字まで)	期間 (西暦で記入してください)	対象者 (各全角20字以内)	人数	役職名 (各全角20字以内)
<input type="checkbox"/>	建築大工作業に係る現場指導(OJT)	2008年 4月 ~ 2012年 4月 ( 4 年 1ヵ月)	新規入職者	2	〇〇株式会社 建築大工部門 職長
<input type="checkbox"/>	建築大工作業に係る現場指導(OJT)	2012年 5月 ~ 2019年 8月 ( 7 年 4ヵ月)	中堅社員	3	〇〇株式会社 建築大工部門 現場監督
<input type="checkbox"/>		年 月 ~ 年 月 ( 年 ヵ月)			
	計	11 年 5ヵ月			

【職種コード： 名称： 】 職種

1 訓練の講師等に従事していた期間

※公表希望	指導内容 (各全角30字まで)	期間 (西暦で記入してください)	対象者 (各全角20字以内)
<input type="checkbox"/>		年 月 ~ 年 月 ( 年 ヵ月)	
<input type="checkbox"/>	技能検定委員、補佐員、競技委員としての履歴は「指導」には該当しないので、記入はしないでください。	年 月 ~ 年 月 ( 年 ヵ月)	
<input type="checkbox"/>		年 月 ~ 年 月 ( 年 ヵ月)	
	計	年 ヵ月	

2 指導すべき部下が存在する役職に就いていた期間

※公表希望	指導内容 (各全角30字まで)	期間 (西暦で記入してください)	対象者 (各全角20字以内)	人数	役職名 (各全角20字以内)
<input type="checkbox"/>		年 月 ~ 年 月 ( 年 ヵ月)			
<input type="checkbox"/>		年 月 ~ 年 月 ( 年 ヵ月)			
<input type="checkbox"/>		年 月 ~ 年 月 ( 年 ヵ月)			
	計	年 ヵ月			

合計(1+2) 年

※ ホームページでの公表を希望する指導経験歴(アピールポイントとして分かりやすいもの)を合計4件以内で指定してください。(該当するものに☑を付けてください。)

氏名: \_\_\_\_\_

DX技術・知識等に関する申告書

「ものづくりマイスター(+DX)」申請用

【職種コード: \_\_\_\_\_ 名称: \_\_\_\_\_】職種

1 認定対象職種について、DXを利活用して生産性向上等の改善を行った実績

実績(各全角50字以内)	概要(各全角200字以内)

(注)なるべく具体的に、平易な表現での記入をお願いします。

2 以下の項目に示す内容について、該当するものがあれば記入をお願いします。

「(2)DX関連の技術・知識」の「①DX技術利活用の実績」、「②生産管理におけるデータ収集の実績」は、それぞれ1つ以上該当すること。

区分	チェック項目	チェック
(1)DX・IT関連の資格、講師経験等	認定対象職種についてのDX関連資格 (資格名称・等級を記入してください。) ・ ・ ・ ・	
	DXを利活用した生産性・品質向上に係る公的機関が実施する訓練、認定職業訓練など、公共職業訓練機関と同等の訓練の講師を勤めた経験を有すること。	

区分	チェック項目	チェック
(2)DX関連の技術・知識	表計算ソフトなどを活用してデータを分析したことがある。	
①DX技術利活用の実績	生産設備のIoTなどのセンシング技術を活用したことがある。	
	AIを活用したことがある。	
	クラウドシステムなどの外部のサーバー等のデータを活用して、情報を分析したことがある。	
	独自の生産管理システムを導入したことがある。	
	ロボット、センサー、カメラ等で収集したデータを分析したことがある。	
②生産管理におけるデータ収集の実績	生産データ収集のためにNC機等にロボット、センサー、カメラなどを設置したことがある。	
	技能の見える化や熟練技能の継承のためにロボット、センサー、カメラなどを設置しデータの収集やマニュアルの作成などを行ったことがある。	
	新たにバーコードを導入したり、バーコードの改善を行ったりして生産管理データを収集したことがある。	
	データ収集のためのICタグの設置をしたことがある。	

### 3 その他の特記すべき事項

DX技術やNC機の導入などの実績など、上記項目にない特記すべき事項を記入

特記すべき項目 (各全角50字以内)	概要(全角200字以内)

(注)なるべく具体的に、平易な表現での記入をお願いします。

氏名： \_\_\_\_\_

改善活動等実績申告書 (記入例)

「ものづくりマイスター (+DX)」又は「DX技術を用いない改善指導が可能なものづくりマイスター」申請用

【職種コード： \_\_\_\_\_ 名称： \_\_\_\_\_ 】 職種 \_\_\_\_\_

ご自身の生産性向上等に関する改善実績、人材育成の実績などを記載してください。  
記載いただいた実績は、事業所等が派遣依頼をする上での参考とさせていただきます。

取組内容 (各全角50字以内)	アピールポイント (各全角500字以内)
情報の共有化による作業効率・進捗管理の向上、人材の自律意識の向上	<p>当社は、約30名の社員の建設関連業で、社員がそれぞれの施工現場に出向いて作業するため、各作業現場の状況把握、作業の効率化、さらには技能継承が課題となっていた。</p> <p>2017年問題の影響を受け、社員の世代交代のタイミングであったこともあり、技能継承と作業効率の改善を主眼に、デジタル技術の導入による対応策を考案した。役員に目的、費用対効果のプレゼンテーションを行い、クラウドサービスを導入し、各社員にタブレット端末を持たせ、工事日程・人員配置・材料手配・進捗管理をクラウド上で情報共有することとした。この結果、各作業現場における進捗状況等の把握がリアルタイムでできるようになり、急な工程変更が生じた際にも、人員の配置変更や資材の振分け等が円滑に行え、作業効率が大幅に向上した。</p> <p>また、各社員が、会社全体の作業状況を俯瞰できるようになったことから、若手社員に対しては、工程管理の視点やコスト意識をもって仕事に当たるように指導を行っている。また、作業工程の進捗が見えることにより、作業毎の適切なタイミングで、ベテラン社員と若手社員の組合せを行い、計画的なOJTによる技能継承を実施している。</p>
人手不足に対応したデジタル化の推進と運用を担う人材の育成	<p>当社は、社員数約50名の建築・設計を行う会社であるが、ここ数年、人手不足が深刻な課題であったことから、対策の一つとして、手作業のデジタル化を図ることとした。まずは設計部門から着手することとし、社長等に目的と費用対効果等の説明を行い、まずは、設計図面等、紙ベースで管理していたものをデータベース上で管理するようにした。この結果、保管場所の確保や管理要員の労力を削減することができた。また、知的財産でもある設計図面のデータを適切に管理することで、繰り返し有効活用することもできるようになり、設計図面作成時の効率化、コスト削減につながった。</p> <p>デジタル化をスムーズに実現できた背景としては、定期的に社員が自ら企業の経営計画に沿った目標を設定し、労使双方で確認する機会が設けられており、この場を活用して、デジタル化の意義、効果、活用手法について共通認識を持つことができた。</p> <p>この結果、各部署の代表者から構成されるデジタル化推進チームを立ち上げ、工程管理の見える化など、デジタル化を進め、生産性の向上と作業の標準化による効率的な人材育成につなげることができた。</p>
作業工程の見える化による生産性の向上の社員の意識の向上	<p>当社は、社員数約50名の建築・設計を行う会社であるが、ここ数年、人手不足が深刻な課題であったことから、対策の一つとして、手作業のデジタル化を図ることとした。まずは設計部門から着手することとし、社長等に目的と費用対効果等の説明を行い、まずは、設計図面等、紙ベースで管理していたものをデータベース上で管理するようにした。この結果、保管場所の確保や管理要員の労力を削減することができた。また、知的財産でもある設計図面のデータを適切に管理することで、繰り返し有効活用することもできるようになり、設計図面作成時の効率化、コスト削減につながった。</p> <p>デジタル化をスムーズに実現できた背景としては、定期的に社員が自ら企業の経営計画に沿った目標を設定し、労使双方で確認する機会が設けられており、この場を活用して、デジタル化の意義、効果、活用手法について共通認識を持つことができた。</p> <p>この結果、各部署の代表者から構成されるデジタル化推進チームを立ち上げ、工程管理の見える化など、デジタル化を進め、生産性の向上と作業の標準化による効率的な人材育成につなげることができた。</p>
知識やノウハウのデータベース化による業務の標準化と生産性の向上	<p>当社は社員数約100人の製造業であるが、2017年問題をきっかけに、ベテラン社員の高齢化による退職後を見据えた対策を講じることになった。</p> <p>まずは役員に社員の年齢構成の実態やデジタル化による費用対効果の説明を行い、各製造部門の協力を得て作業チームを作り次の作業を進めた。</p> <p>①属人的に蓄積されていた知識やノウハウを社員一人一人から聴取 ②知識やノウハウの分類、データベース化 ③情報検索機能の構築</p> <p>この取組の結果、従来、ベテラン社員に頼っていた工程管理上の判断等を蓄積されたデータを基に誰でもできるようになり、業務の標準化が図られるとともに、品質確保や生産性の向上が図られた。</p> <p>また、研修担当部署と連携し、標準化された作業手順に基づいた若手社員に対する研修を実施するなど、後継者育成にもつながっている。</p>

※ DX技術用語等は、知識が無い方でも理解しやすい表現で記載してください。

## ものづくりマイスター(IT部門) (グラフィックデザイン職種)

## 業務経歴書(作成例)

氏名	技能 花子	都道府県	大阪府
勤務先	Flower デザイン株式会社	職名	第一デザイン部部长兼チーフデザイナー
勤務年数	(20××年×月～現在)在職〇〇年	職務内容	経営及びデザインに関わる全般の統括、制作
資本金	800万円	従業員数	6名
年商	2億	会社設立年	2010年3月
事業内容	各種印刷物に関わるデザインの企画立案、各種イベント等に関わるアプリケーションの作成、イベント等に関わるランドデザイン、ブランディング等のコンサルタント等、 その他各種デザインに関わるソリューションの提供		

■主となる勤務先企業情報(複数の企業での勤務経歴がある場合は主たるものや現在の在職先を記入)

●業務経歴において複数の企業、個人での活動がある場合は会社毎などでまとめて記載すること。また、社内外での教育訓練等の業務に従事した場合も記入する事。

期間	制作物	担当業務	プロジェクトメンバー/ ポジション	作品・プロジェクト (受注金額)
20xx年xx月 ～ 20xx年xx月	A社向け新商品パッケージのデザイン	企画、立案及びメインビジュアルの作成	4名 チーフデザイナー	(XXX万円)
20xx年xx月 ～ 20xx年xx月	某都道府県イベント向け告知アプリケーションの作成	企画立案及びイラスト他ビジュアルデザインのディレクション及びデザイン	3名 チーフデザイナー及び ディレクション	(XXXX万円)
20xx年xx月 ～ 20xx年xx月	B社の企業パンフレットのデザイン	B社向け、BtoB用企業パンフレット及びリクルート用パンフレットチラシ、ポスター等のデザイン	4名 チーフデザイナー	(XXXX万円)
20xx年xx月 ～ 現在	〇〇大学芸術学部メディアデザイン学科コミュニケーションデザインコース非常勤講師	デザイン演習において課題にあわせたデザインの立案やデザイン展開などにおいてCGなどを用いて表現する演習を担当。	対象人数 60名	
20xx年xx月 ～ 20xx年xx月	B社の企業ウェブサイトのデザイン	B社向け、BtoB用企業サイト及びリクルート用サイトのデザイン	8名(業務委託先2名含む) ビジュアル担当デザイナー及びアートディレクター	(XXXX万円)
20xx年xx月 ～ 現在	〇〇専門学校ビジュアルデザインコース非常勤講師	デザイン制作演習において、デザイン理論及びデザイン制作用CGツールの使用法などについて教授。	対象人数 30名	

20xx年xx月 ～ 現在	旅行代理店X社向け キャンペーンデザイン	良好代理店X社に向けた、各種キャンペーン用、 アプリケーション、ポスター、パンフレット、リーフレ ット、ウェブサイトのデザイン	12名(業務委託先5名 含む) ディレクター兼デザイナ ー	(XXXX万円)
---------------------	-------------------------	---	--	----------

●ソフトウェア等(指導等が可能なもの)

Adobe Photoshop、Illustrator、Indesign 等

●取得資格

DTP エキスパート (JAGAT 2005××年×月 更新し、現 DTP エキスパート・マイスター)

■特記事項 (教育・職業能力開発支援等に関わる実績・受賞歴等)

- 〇専門学校ビジュアルデザインコース デザイン制作演習非常勤講師(20××年×月より現在に至る)
- 〇大学芸術学部メディアデザイン学科コミュニケーションデザインコースデザイン演習非常勤講師(20××年×月より現在に至る)
- 〇芸術祭 イラストレーション部門 金賞受賞(国際コンペティション 20××年×月)
- 他

以上

# ものづくりマイスター(IT部門)(3D デジタルゲームアート職種)

## 業務経歴書(作成例)

氏名	技能 太郎	都道府県	東京都
勤務先	株式会社 UVWXYZ	職名	CC 事業部プロデューサー(部長職級)
勤務年数	(20××年×月～現在)在職〇〇年	職務内容	3DCG 等に関わるクリエイションのプロデュース
資本金	3000 万円	従業員数	42 名
年商	12 億	会社設立年	1998 年 10 月
事業内容	CG、ゲームに関わる 3DCG、リアルタイム及びオフライン CG 企画作成、 その他 3DCG ソリューション企画開発		

■主となる勤務先企業情報(複数の企業での勤務経歴がある場合は主たるものや現在の在職先を記入)

●業務経歴において複数の企業、個人での活動がある場合は会社毎などでまとめて記載すること。また、社内外での教育訓練等の業務に従事した場合も記入する事。

期 間	制作物	担当業務	プロジェクトメンバー/ ポジション	作品・プロジェクト (受注金額)
20xx 年 xx 月 ～ 20xx 年 xx 月	映画「〇〇〇〇」内の CG エフェクト素材及 び合成 CG ムービー 作成	CG エフェクト作成、合成用素材作成、CG ムービ ー編集・更新業務	18 名 3DCG デザイナー	(XXXX 万円)
20xx 年 xx 月 ～ 20xx 年 xx 月	ゲーム「△△△△」 ( <a href="http://www. × × ×. jp">http://www. × × ×. jp</a> )	コンテンツ内オープニング、挿入、エンディング ムービーの企画、作成、編集、アドバタイジング用 のムービーの提案及び作成(各コンテンツ用)ム ービーのキャラクター及びシーン構成、アニメーシ ョンのディレクション	12 名 3DCG ディレクター	(XXXX 万円)
20xx 年 xx 月 ～ 現在	〇〇大学情報処理学 部メディアサイエンス 学科 CG コース非常 勤講師	〇〇大学情報処理学部メディアサイエンス科 CG コース 3DCG 制作演習非常勤講師として CG に 関わるプログラミングなどを教授	対象 3 回生 18 名	
20xx 年 xx 月 ～ 20xx 年 xx 月	〇〇テーマパークア トラクション用 3DCG ム ービー等の作成 ( <a href="http://www. × × ×. jp">http://www. × × ×. jp</a> )	アトラクションコンテンツ内オープニング、挿入、エン ディング、各イベントムービーの企画、作成、編 集、企画提案および作成(各コンテンツ用)ムービ ーのキャラクター及びシーン構成、アニメーション のディレクション企画、デザイン、制作進行管理	20 名 3DCG ディレクター兼 CG デザイナー	(XXXX 万円)
20xx 年 xx 月 ～ 20xx 年 xx 月	企業用 TVCM 用 CG ムービーの制作 ( <a href="http://www. × × ×. jp">http://www. × × ×. jp</a> )	企画・提案、制作進行管理、運用管理 ※コンペ(5 社)により受注獲得	6 名 CGディレクター	(XXXX 万円)



20xx年xx月 ～ 現在	〇〇大学芸術学部メディアサイエンス学科 非常勤講師	〇〇大学芸術学部メディアサイエンス学科 CG コース CG 演習として CG ツールを用いた CG 作品等の作成指導	対象 1・2 回生 60 名	
20xx年xx月 ～ 現在	ゲーム「〇〇〇〇」 3DCG ムービー等の 作成 (http://www. × × ×.jp)	コンテンツ内オープニング、挿入、エンディングムービーの企画、作成、編集、アドバイジング用のムービーの提案及び作成(各コンテンツ用)ムービーのキャラクター及びシーン構成、アニメーションのディレクション	28 名 3DCG ディレクター兼 CG デザイナー	(XXXX 万円)

●使用言語及びソフトウェア等(指導等が可能なもの)

HTML / XHTML / CSS / JavaScript / C 言語、C++ 他

使用ソフト

Autodesk Maya、Autodesk 3dsmax

Adobe Aftereffects

●取得資格

画像処理エンジニア エキスパート(CG-ART 協会 20××年×月)

CG エンジニア検定 エキスパート (CG-ART 協会 20××年×月)

CG-ART マイスター (CG-ART 協会 20××年×月)

■特記事項 (教育・職業能力開発支援等に関わる実績・受賞歴等)

〇〇大学情報処理学部メディアサイエンス学科 CG コース 3DCG 制作演習非常勤講師(20××年×月より現在に至る)

〇〇大学芸術学部メディアサイエンス学科 CG コース CG 演習非常勤講師(20××年×月より現在に至る)

〇〇トリエンナーレ メディアアート部門 金賞受賞(国際コンペティション 20××年×月)

他

以上

## ものづくりマイスター(IT 部門) グラフィックデザイン職種 審査用ポートフォリオ(作成例)

### 作成に当たっての留意事項

このポートフォリオはものづくりマイスター(IT 部門) グラフィックデザイン職種の審査認定目的にのみ使用されます。その他このポートフォリオが公開されること等はありません。また、このポートフォリオ内、発注先や納品先、業務委託元等の情報(商品名等)について、契約の守秘義務契約の関係で明らかに出来ない場合は、社名、作品名等は伏せて記入頂いて構いません。また、作品等の概要の為の作品ビジュアルのサムネール、スクリーンショット、カット等についても同様に社名、作品名等は伏せるように修正頂いて構いません。

ポートフォリオの作成については、本様式に自身が業務で制作担当した代表的な作品(個人、プロジェクトチーム等で作成した作品 5 作品以上 10 作品程度)を記載してください。ポートフォリオに記載する作品の制作年月日は時系列で記入してください。

ポートフォリオの作成に当たっては次の情報等を入力してください。

ポートフォリオ入力必要情報

- ・作品名、作品タイトル
- ・作品形式<電子データ、静止画、動画、設計画面等>、提供サイズや印刷方式、納品形式等
- ・作品ビジュアル(画像<スクリーンショット等>)の情報
- ・制作年月日
- ・クライアント名(守秘義務違反にならない範囲で記載の事)や納品先
- ・作品コンセプトやポイント
- 作品の狙いや目的(例:新商品の広告キャンペーン、イベントなどへの集客向上など)、ターゲットユーザー、クライアントの意向や制作上の制約などの経緯(守秘義務違反にならない範囲で記載の事)
- ・制作時間
- ・担当とポジション(プロジェクトチームで制作した作品の場合等)
- ・制作環境(使用ソフトなど)

<作成例>

氏名		都道府県	
----	--	------	--

作品番号	1
作品タイトル	ウェブデザイン技能検定 2022 年度用告知ポスター
作品形式	CMYK、PDF 形式、オンデマンド印刷(1000 部印刷)
サイズ	A4 縦位置
その他	配布用 PDF データ及び印刷物を作成し納品

作品サムネール



ウェブデザイン技能検定の告知ポスター

制作年月日	2021 年 11 月
クライアント名等	特定非営利活動法人●●認定普及協会
作品コンセプト・ポイント等	特定非営利活動法人●●認定普及協会が実施するウェブデザイン技能検定の 2022 年度実施告知用ポスターとして全国の高等学校、専門学校、大学などに配布するポスターで、ターゲットユーザや検定のイメージ、主催である法人のブランディングに配慮したデザインを行った。特にポスターの対象者である若年者層に訴求できるようにスタイリッシュな配色、構成とし、ポスターの告知事項について明確に段階をつけてリズム的に配置している。
制作時間	2 週間程度
認定者の制作箇所やプロジェクトチーム内での分担ポジション	全 3 名のプロジェクトチームで制作 自身のポジションは、ディレクターとして、2 名のデザイナーと制作全体のプロジェクトマネジメントも担当
制作環境等	MacOS、AdobeCC Photoshop、Illustrator 他

## ものづくりマイスター(IT 部門) 3D デジタルゲームアート職種 審査用ポートフォリオ(作成例)

### 作成に当たっての留意事項

このポートフォリオはものづくりマイスター(IT 部門) 3D デジタルゲームアート職種の審査認定目的にのみ使用されます。その他このポートフォリオが公開されること等はありません。また、このポートフォリオ内、発注先や納品先、業務委託元等の情報(商品名等)について、契約の守秘義務契約の関係で明らかに出来ない場合は、社名、作品名等は伏せて記入頂いて構いません。また、作品等の概要の為に作品ビジュアルのサムネール、スクリーンショット、カット等についても同様に社名、作品名等は伏せるように修正頂いて構いません。

ポートフォリオの作成については、本様式に自身が業務で制作担当した代表的な作品(個人、プロジェクトチーム等で作成した作品 5 作品以上 10 作品程度)を記載してください。ポートフォリオに記載する作品の制作年月日は時系列で記入してください。

ポートフォリオの作成に当たっては次の情報等を入力してください。

#### ポートフォリオ入力必要情報

- ・作品名、作品タイトル
- ・作品形式<静止画、設計画面、動画、リアルタイムプログラム等>、提供サイズや時間等
- ・作品ビジュアル(画像<スクリーンショット等>)の情報
- ・制作年月日
- ・クライアント名(守秘義務違反にならない範囲で記載の事)や納品先
- ・作品コンセプトやポイント  
作品の狙いや目的(例:新商品の広告キャンペーン、コンバージョン率の向上など)、ターゲットユーザー、クライアントの意向や制作上の制約などの経緯(守秘義務違反にならない範囲で記載の事)
- ・制作時間
- ・担当とポジション(プロジェクトチームで制作した作品の場合等)
- ・制作環境(使用ソフト、使用言語など)

<作成例>

氏名		都道府県	
----	--	------	--

作品番号	1
作品タイトル	ゲームのオープニングムービー(エフェクトパート)
作品形式	フル HD ムービー
サイズ	フル HD サイズ
時間等	3 分 20 秒

作品サムネール



ゲームタイトル「A」のオープニングムービー

制作年月日	2011 年 8 月
クライアント名等	株式会社●●●ゲーム
作品コンセプト・ポイント等	株式会社●●●ゲームのゲームタイトル「A」のゲームの世界観、内容に合わせてリアルな仮想世界を 3DCG モデルで作成し、スピード間のある映像処理を加えてテンポのある構成で CG ムービーの作成を行った。特にゲームの世界観を表現したリアルな都市景観やゲームに登場するキャラクターや乗り物などを提示し主観移動によるスピード感のある映像表現することによってゲーム導入時のユーザーの期待感を高めるように留意した。
制作時間	4 か月程度
認定者の制作箇所やプロジェクトチーム内での分担ポジション	全 24 名のプロジェクトチームでの制作 自身のポジションは、CG チームのチームリーダーを担当した。 3DCG のモデリングおよび全体のワールド構成などを中心に受け持ちした。また、チーム全体のプロジェクトマネジメントのサポートも担当した。
制作環境等	Windows、MacOS、Autodesk Maya、Autodesk 3dsMAX 他 また、CG の一部に C#によるモーションを生成するプラグイン、スクリプトを使用した。